

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成18年11月24日

【会社名】 国際石油開発株式会社

【英訳名】 INPEX CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 黒田 直樹

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区恵比寿四丁目1番18号

【電話番号】 03 (5448) 1207

【事務連絡者氏名】 経理ユニットジェネラルマネージャー 日俣 昇

【電話番号】 03 (5448) 1238

【事務連絡者氏名】 経営企画ユニットジェネラルマネージャー 板野 和彦

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区恵比寿四丁目1番18号

【電話番号】 03 (5448) 1207

【事務連絡者氏名】 経理ユニットジェネラルマネージャー 日俣 昇

【電話番号】 03 (5448) 1238

【事務連絡者氏名】 経営企画ユニットジェネラルマネージャー 板野 和彦

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1 【提出理由】

連結会社の財政状態及び経営成績に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、証券取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき報告致します。

2 【報告内容】

(1)当該事象の発生年月日

平成18年11月24日

(2)当該事象の内容

当社連結子会社のインペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は、同社が探鉱事業を推進しております西豪州WA-285-P鉱区の権益（参加権益100%）のうち24%をTOTAL E&P Australia社に譲渡することで合意しておりますが、オーストラリア政府当局の承認が得られ、平成18年11月24日付で当該譲渡が完了したことから、報告させていただくものです。

(3)当該事象の連結損益に与える影響額

平成19年3月期の通期連結決算において、税金等調整前当期純利益は約330億円増加する見込です。

なお、下期に新規の大型探鉱投資を計画しており、上記影響額に相当する程度の探鉱費の増加が見込まれます。従って、当社及び当社の親会社である国際石油開発帝石ホールディングス株式会社の通期業績には大きな影響はない見通しであります。